

※ これより以下の本文は、自動翻訳を使用しています。不十分な日本語があるかと存じますが、ご容赦ください。

11月12日（火） - COP29 デイリーメール # 2

[ブラウザで表示](#)



「私たちは、世界中の町、都市、郡、州、地域で、汚染を減らし、自然を回復し、激化する気候の影響から人々を守るために大胆な行動を起こしています。人々の生命と暮らし、そして地球の未来のために、私たちは国境を越えて前例のない決意と緊急性を持って行動しなければなりません。無駄にする時間はまったくありません。」

COP29 における LGMA



COP29 初日に何が起こったのでしょうか？

COP29 は、[LGMA が開幕記者会見](#)でその力強い存在感を示し、重要なメッセージを示すことで幕を開け、多様なパネルが都市化、気候資金調達、持続可能な未来に向けた統合戦略の重要性を強調しました。イクレイのグローバル・アドボカシー・ディレクターであり、UNFCCC の LGMA フォーカルポイントであるユヌス・アリカン氏による[この要約](#)をご覧ください。アリカンは 1 日目のハイライトを共有し、**本日 11 月 12 日（火） 10:00 に開催されるマルチレベル・アクション&都市化パビリオン・ハイレベル・オープニングイベント**への参加を呼びかけます。

*上記引用文：[Wade Crowfoot](#)、米国カリフォルニア州天然資源局長官であり、Under2 連合の創設メンバー

LGMA 代表団はバクーでの COP29 の 1 日目と 2 日目にフルメンバーで参加

アゼルバイジャンのイルハム・アリエフ大統領が主催する [World Leader Climate Action Summit \(WLCAS\)](#) (11 月 12 日～13 日) には、100 人以上の国家元首が集まり、気候行動を促進します。UNFCCC プロセスにおいて数百の組織を調整してきたフォーカルポイントの功績を称え、個別に招待状が送られた。COP29 WLCAS の開会式では、イクレイのユヌス・アリカン氏とブラジルのニテロイ市長で高官のアクセル・グラエル氏がフォーカルポイントとして LGMA を代表して出席します。

12:00 から、LGMA のリーダーたちは米国国務省が主催する[米国センターのセッション](#)に参加し、ネット・ゼロの未来における地方自治体の役割について議論します。その後、14:00 からジャパン・パビリオンで開催される[イクレイ日本のセッション](#)で、代表者が持続可能な開発のための国と地方自治体の連携の重要性について講演します。

COP29 開会プレナリー、議題の遅れに LGMA の声明が待たれる

あらゆる COP と同様に、開会プレナリーは、気候会議の幕開けとなる注目度の高いイベントであり、各国首脳、外交官、政策立案者、NGO、活動家、そして UNFCCC の 9 つのオブザーバー構成団体からの声明を発表します。COP29 は昨日、11 月 11 日（月）に開幕しましたが、各国が議題の優先順位を議論したため、発言時間が限られ、若干の遅れがありました。LGMA の開会プレナリー声明は、今週中に発表され、公開される予定です。最新情報は、[こちら](#)でご確認ください。

COP29 Multilevel Action & Urbanization Pavilion | Hosts & Co-hosts



CITIES & REGIONS
IN THE UNFCCC PROCESS



State Committee on Urban Planning and Architecture
of the Republic of Azerbaijan



REPUBLIC OF TÜRKİYE
MINISTRY OF ENVIRONMENT,
URBANIZATION AND CLIMATE CHANGE



iLBANK
CONSTRUCTIVE POWER OF TÜRKİYE



ZERO WASTE
FOUNDATION



Bloomberg
Philanthropies

Pavilion partners



MEIO AMBIENTE E
DESENVOLVIMENTO
SUSTENTÁVEL



MINAS
GERAIS

GOVERNO
DIFERENTE.
ESTADO
EFICIENTE.



マルチレベル・アクション&都市化パビリオンは、COP29 における都市と地域のグローバルな舞台です。

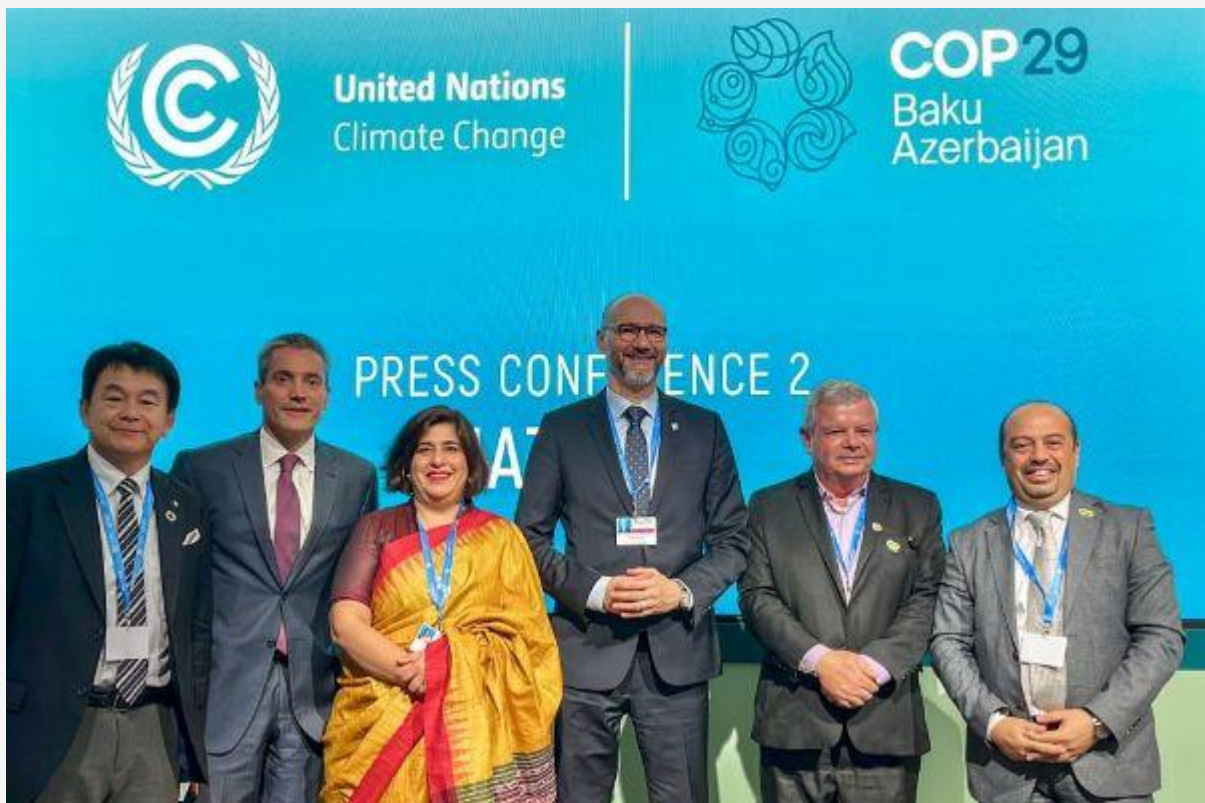
[アジェンダ](#) | [詳細情報](#)

都市は脱炭素化を達成できるか？ CEMR と PLATFORMA はそれを実現するためのロードマップを持っている

欧州自治体地域評議会(CEMR)と PLATFORMA は、地球規模の気候適応と緩和における地方自治体と地域政府の重要な役割を強調したロードマップを発表しました。COP29 の Multisectoral Actions Pathways (MAP)から IPCC の「気候変動と都市に関する 2027 年特別報告書」まで、このロードマップは、2050 年までに完全な気候中立を達成するという EU の目標に向けた手順と主要なメッセージを概説しています。

[続きを読む](#)

1 日目のハイライト



LGMA 記者会見。左から右へ：さいたま市長の清水勇人氏、米国カリフォルニア州天然資源長官のウェイド・クロウフット氏、国連ハビタット都市実践部門長のシブラ・ナラン・スリ氏、クロアチア・ザグレブ市議会議長で COP29 欧州地域委員会代表団メンバーのヨシュコ・クリソビッチ氏、ブラジル・ニテロイ市長でイクレイの世界理事会気候行動支援ポートフォリオ議長のアクセル・グラエル氏、イクレイのグローバル・アドボカシーディレクターで LGMA フォーカルポイントのユヌス・アリカン氏。



LGMA は記者会見で選挙区の共同立場を発表した
マルチレベル・アクション&都市化パビリオンの様子

「マルチレベル・アクション&都市化パビリオン」の今日の予定

- 09:00 LGMA デイリー・ブリーフィング
- 10:00 **ハイレベル・パビリオン開場**
- 12:30 ゼロカーボン都市の実現に向けた国際資金調達協力
- 14:00 ブラジルのミナスジェライス州における低炭素経済への移行に向けた気候ソリューション
- 16:30 **アーバン7・さいたま市「E-KIZUNA ハイレベル協議」：2025年のG7プロセスにおける自治体の重要な役割の継続**
- 17:30 **さいたま市主催レセプション**

注目ニュース



トランプ大統領がホワイトハウスに戻り、米国における地域再生可能エネルギー革命に注目が集まる

国際気候政策担当大統領上級顧問ジョン・ポDESTA氏は[記者会見](#)し、クリーンエネルギーへの移行における州や都市のリーダーシップを訴えました。このリーダーシップについては、最近のグリストの記事で詳しく読むことができます。[続きを読む>>](#)



持続可能な未来への鍵を握る都市。COP29 でも都市の役割を重視せよ。

都市は、持続可能な開発にとって最も重要な可能性を秘めています。しかし、最近の国連の報告書は、政府の排出量削減の取り組みでは都市中心部が十分に優先されていないと警告しています。[続きを読む >>](#)

COP29 の最新情報を知るためのおすすめ記事

- [Earth Negotiations Bulletin](#)
- [気候ホームニュース: COP29 速報 1 日目](#)
- [グリスト : COP29 で注目すべき 5 つの課題](#)



Copyright © 2024 ICLEI - 持続可能性のための地方自治体。無断転載を禁じます。

これらのメールの受信方法を変更したいですか?[設定を更新するか](#)、[このリストから登録を解除できます。](#)